

会員・会友・協力会員各位

(公社)日本建築家協会千葉地域会

(公社)日本建築家協会千葉地域会第7回 役員会報告

【全役員】 榎本雅夫、荒井裕三、寺川典秀、星野 治、森田敬介、大岩義充、安達文宏、井上茂實、
岡田成和、風戸宏孝、河原泰、向後勝弘、小島広行、橋場隆夫、柳田富士男
監査／宇野武夫、村井一知 協力会／鈴木周二、川原武美、

(出席者は氏名下にアンダーライン)

1. 行事の実施と予定

(1) 前回役員会以降に実施された会議・行事、及び報告事項等

- ア. 10月29日(木)～30日(金)秋の研修旅行「長野県 善光寺と小布施を訪ねる旅」
- イ. 11月05日(木)建築相談
- ウ. 11月06日(木)JIA関東甲信越支部地域サミット(長野県)
- エ. 11月09日(水)JSCA千葉役員会
- オ. 11月16日(月)千葉県建築設計6団体連絡協議会実務者会議
- カ. 11月18日(水)第28回千葉県建築学生賞協議会協賛委員会
- キ. 11月18日(水)百科打ち合わせ会
- ク. 11月19日(木)建築相談
- ケ. 11月19日(木)千葉弁護士会・建築相談協議会合同勉強会(建築会館8F)
- コ. 11月20日(金)千葉県耐震判定協議会総会

(報告事項等)

- ・JIA地域サミット(星野)

(2) 次回役員会までに開催する会議・行事予定

- ア. 11月28日(土)欠陥建築トラブル法律相談会
- イ. 12月03日(木)建築相談
- ウ. 12月03日(木)建築相談報告会
- エ. 12月10日(水)欠陥建築トラブル法律相談報告会及び懇親会
- オ. 12月10日(水)第28回千葉県建築学生賞全体会議No3
- カ. 12月15日(火)JIA千葉ゴルフコンペ(新千葉CC)
- キ. 12月15日(火)JSCA千葉役員会
- ク. 12月16日(水)千葉県建築設計6団体連絡協議会
- ケ. 12月16日(水)千葉県建築設計6団体連絡・意見交換会及び懇親会
- コ. 12月17日(木)建築相談
- サ. 12月24日(木)12月定例役員会

(連絡・調整事項等)

2. 本日の議題

① 秋の研修旅行の報告について(4:00～4:10)

- ・研修旅行の報告と会計報告があった。
- ・正会員がより参加しやすい行事とする。
- ・JIAの行事(全国大会、支部大会等)に参加する形を取るのもいいのではないかと。
- ・2日とも平日では参加しにくい。
- ・宿泊にかかるコストをはじめ、参加費を抑える。(3万円が目安か)

② 千葉県建築相談協議会来年度事務局担当について(4:10～4:15)

- ・来年度より担当事務局になることを承認した。
- ・現事務局の士会との円滑な引き継ぎに努める。

③ 第4回建築展について(4:15~4:25)

- ・開催日を平成28年10月21日(金)~23日(日)に変更(千葉市からの要望により変更)
- ・千葉市とのコラボは特に考えない。
- ・来年の1月から建築展準備委員会を始動予定。
- ・上記について6団体との調整を図る。
(すでに6団体としての共催を依頼しているが、日程の変更及び委員の派遣を次回6団体連絡会議にて調整する)

④ 県立中央図書館の保存活用に対する検討状況(4:25~4:35)

- ・教育庁では、県立図書館の有り方(ソフト面)中心に検討中であり、中央図書館の今後に対する具体的な進捗は見られない。
- ・次回6団体連絡会議・意見交換会においても情報提供を求めたい。

⑤ 地域サミット報告(星野)(4:35~4:50)

- ・地域活動費の配分について
 - ・会員数を正確に把握できていない地域会が多い。
 - ・活動の質で配分との意見があったが、その評価方法が難しい。
 - ・具体的な配分方法は決まらなかったが、年度ごとにばらつきのある大幅な減額は活動に支障をきたすから回避したい、というのが大方の要望であった。
- ・各地域会の活動状況について
 - ・行政との積極的な関係事例についての報告や意見があった。
 - ・神奈川地域会と横浜市の「包括連携協定」
 - ・各自治体との「防災協定」等
- ・その他
 - ・JIA助成金、CPDの建築技術者センターと一本化の方向についての話があった。

⑥ 地域活動費の削減と今後の運営方法について(4:50~5:20)

- ・次年度さらなる減額(2014年度対比約30%削減)の可能性のあることについて
 - ・大幅な削減は地域会の安定的な運営に支障をきたすことは明らかであり、2015年度の減額幅が維持されるべきである。
 - ・減額するにしても、地域会が対応を図るために急激な変化は避け、1年以上の検討・対策期間を設けるべきである。
 - ・支部・本部組織としての収支改善のための全体像(活動費の削減根拠)が見えない。
- ・地域活動費の配分方法についての試案(支部総務委員会に提案する)
 - 試案① 2015年額(85.8%に減額)の維持を原則とする。さらに減額する場合でも2015年度の減額根拠である会費収入スライド型とする。
 - 試案② 2015年額(85.8%に減額)の維持を原則とする。活動内容だけでなく、事務局の存在意義、地域会の特性、事業収支計画の妥当性、従前の配分額との差異等、総合的な視点に立って配分額を査定する。
 - 試案③ 2015年額(85.8%に減額)を原則とした基礎配分費と活動費の2本立てとし、基礎配分費は地域会員及びそれに準ずる会員等の数によって決定し、残りを活動費とする。

- ・地域活動費の削減に対処できる運営手法の検討
 - ・70%に減額となった場合の収支状況をシミュレーションする。
 - ・2014年度配分額 121.8万（2014：100%）
 - 2015→ 105万（85.8%：-16.8万）
 - 2016→ 85万?（70%：-36.8万）

⑦ 新年会と講演会について(5:20~5:25)

- ・講演時間について：1時間30分の予定
- ・開催日は平成28年1月21日(木)
- ・開催時間等詳細は後日会案内を配信する。
 - 役員会 2時～ 講演会 3:30～ 新年会 5:30～ の予定

⑧ 2016年 百科講習会の進捗状況について(5:25~5:35)

- ・平成28年8月10日(水)開催予定

⑨ 登録建築家の更新について(5:35~5:45)

- ・現登録建築家の更新に対し、事務局では個別に書類送付済みであるとのこと。
- ・JIA正会員=全員登録建築家(JIA建築家)を努力義務とする。
- ・できる限り明快な情報提供を求めたい。

⑩ その他(5:45~5:55)

- ・現在のマネーフローについて確認した。
- ・千葉市議会棟の保存活用について
 - 目的や保存活用の価値、活用手法等、設計者が考える構想について提示を受ける。